

高校生議会へのあゆみ

生徒の皆さんが高校生議会に向けてどのように調査し、活動してきたのか紹介します。

グループごとに設定したテーマのもと、フィールドワークもを行い、課題の解決に向けた方策を生徒が主体となって探究します。



調査先でのインタビュー

調べる



山田町職員とのワークショップ

議会を傍聴して

町の現実を知ることができた

傍聴することで、町の現実を知ることができました。私たちは普段何気なく過ごしているけれど、実はこんなに課題があったことに驚きました。



ばば まつり
馬場 祭里さん

考える

各グループに分かれ、町の課題を見出し、その解決に向けた過程を考える。

調べる

校外調査で、インタビューやアンケート、実地検証を行い、町の現状を確認。

対話する

町行政の第一線で活躍する山田町職員とのワークショップで、町の課題の解決策を探る。

見る

山田町議会定例会を傍聴し、議員と執行部との質疑応答を見て、町の方向性が決する場である議会のしくみを学ぶ。

考える

山田町長の施政方針を読み込み、町の現状と今後の展望を学びます。また、地域から多彩な社会人講師を招き、対話と学びを深めます。



社会人講師による特別授業

議会を傍聴して

未来を考え町の声を聞いている



やまざき さくら
山崎 咲蘭さん

議員さんの提案は、細かく事柄が調査されていて、未来のことまで考えて町の声を聞いてくれていると感じました。

町を深く考えていることが伝わってきた

議員の方々や役場の方々が、山田町の隅々まで把握し、山田町のことを深く考えていることが伝わってきました。



ほりあい じゅんな
堀合 純奈さん

グループで再検討

高校生議会へ

8つのグループからそれぞれ議員役1名、補佐役1名を決め、町政について質問しました。質問内容は次のページです。